

氏名	武久智一	部署	共通教育科	職名	准教授
研究分野	言語学・英語学				
学位	修士（教育学）				
学歴	1998年 東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程 修了				
経歴	2005年9月～2013年3月 新潟薬科大学薬学部講師、2013年4月～2021年9月 新潟薬科大学薬学部准教授、2021年10月～現在 埼玉県立大学保健医療福祉学部 准教授				
所属学会（役職）	日本英語学会、カナダ言語学会				

【2024年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	A finer look at syllabic <i>-ed</i>	単著	あり		LEO 53, 54-75	Tomokazu Takehisa
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者(発表者は○印)	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	該当なし					
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	英語Ⅰ	○	15*2	臨床業務での英語使用に関する基礎的な内容を扱ったテキストを題材とし対面授業を実施した。		
2	英語Ⅱ	○	15*2	臨床業務での英語使用に関する基礎的な内容を扱ったテキストを題材とし対面授業を実施した。		
3	英語Ⅲ	○	15*2	臨床業務での英語使用に関する発展的な内容を扱ったテキストを題材とし対面授業を実施した。		
4	英語Ⅳ	○	15*2	臨床業務での英語使用に関する発展的な内容を扱ったテキストを題材とし対面授業を実施した。		
5	人間の探求		1	「ヒトの言語能力について考える」というテーマで第5回講義を担当した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	英語演習B	○	15	英文の文章理解の技能向上を目的として、認知バイアスや思考実験などの話題を扱った文章を題材に読解演習を行った。		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	ヒューマンケア体験実習		学外： 2024.9.20~25, 2025.2.25~27 学内：8コマ	2施設の担当教員として施設との連携、学生指導などを担当した。		

(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	該当なし		主指導名	副指導名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	新潟薬科大学薬学部 非常勤講師	2024.4~2024.9	薬学英語Ⅲ（4コマ）	
2	昭和女子大学国際学部 非常勤講師	2024.4~2025.3	ReadingⅠ（15コマ*2）、ReadingⅡ（15コマ*2）	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	該当なし			
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称		任期
1	該当なし			
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容		年月
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			
5. 学内運営				
	項目	内容		期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	学部教務委員会 委員		2023.4～現在
2	全学的委員会及びセンター業務等	カリキュラム検討部会 部会員		2024.4～現在
3	大学広報活動	オープンキャンパス（8/3, 8/4実施分） 入試相談学習会		2024.8
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）				
	受賞名	主催		受賞年月
1	該当なし			
7. 特許の取得				
	特許名	特許番号		登録年月
1	該当なし			
8. 特記事項				
1	該当なし			